

サークル発表会

2月22日(水)3年ぶりにサークル発表会が行われました。コロナ禍になって初めての開催という事で「サークル発表会ってどんな感じなんだろう」と疑問に思われた方、「今年はやっと開催できるんだ」と懐かしく思われた方など様々だったと思います。

グレース幼稚園の在園児の保護者が所属している人形劇、クラフト、コーラスサークルと共に、卒園児の保護者で活動されているハンドベルのサークル、ベル・グレースさんにもご参加頂き、それぞれのサークルのご紹介を兼ね、日々の活動の成果を在園・新入園児の保護者の方、また各サークルのOGの方々の前で発表して頂きました。

最初の出番はベルグレースさんです。ハンドベルの優しくて繊細な音色が響き渡ると一気にホールが静まり返り、皆さんその美しい響きにうっとり耳を傾けておられました。お一人で何音ものベルを担当されながらも息ぴったりで奏でる音楽にベル・グレースさんのチームワークの良さが感じられ、そのお姿には流石の一言でした！



人形劇サークルさんは12月の誕生日会で披露した「ちびくろサンボ」を発表して頂きましたのですが、人形の表情は変わらないはずなのに、動かし方で喜怒哀楽をしっかりと表現し、どのキャラクターにも感情が宿って見えました。またライトや音響の効果も相まって、臨場感溢れるとても素晴らしい人形劇を見せて下さいました。



クラフトサークルさんは、活動内容や様子を分かりやすく説明すると同時に、実際に今まで作られた素敵な作品の数々をホール後方に展示して皆さんに見せて下さいました。おしゃれで唯一無二の自分だけの作品が作成出来るという事で、参加者の方々も熱心にお話に耳を傾けられ、興味深そうに作品を見ておられました。



最後は、コーラスサークルさん。コロナ禍になり、飛沫飛散への配慮から今まで透明のカーテンを引いて歌っておられたのですが、今回はカーテンを無くしたことで、素晴らしいピアノ、ヴァイオリンの音色と共に力強い歌声がホール全体に響き渡り、参加者の皆さんの胸をふるわせていました。改めて歌声の持つパワーを感じることができました。



どのサークルの部員さんも生き生きと輝いていて、笑顔がとても素敵だったのが印象的でした。最後は勝浦先生より心に響くお言葉をいただき、温かい雰囲気の中でサークル発表会を終えることができました。

今までコロナ禍で思うように活動できなかった皆さんの気持ちがひとつになったような、とても素晴らしい発表会でした。

ご参加くださった皆様、本当にありがとうございました。